

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 亀ハウス

作成日: 平成 29 年 12 月 21 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組み	会議を年6回開催しているが、参加委員が固定化して、報告が中心になつているので、新しい参加委員を増員し、会議が充実した内容になるように議題や内容を検討し、会議に魅力を感じて、参加したくなる運営推進会議になるように取り組んでいく。	地域で活動している有識者や知見者、複数の民生委員、薬剤師、駐在所のおまわりさん等から参加委員を募り、充実した会議として、ホームの運営や参加者の知識や情報を得る場として、参加したくなる会議を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	自主防災訓練を年2回行っているが、非常災害時に、慌てないで、冷静に対処できるように訓練を実施して、消防署の協力と指導を得て、防災訓練を行い、緊急時の救助体制を構築し、利用者が安全に避難出来るように取り組んでいく。	夜間想定避難訓練を定期的実施し、目標タイムを計って行い、夜勤者が自信をもって利用者18名を安全に避難誘導できる体制を整え、職員一人ひとりが冷静で、迅速に利用者全員を救出し、利用者が安心して避難場所で待機出来る体制を確立していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。